

放射線検査を受けられる方へ

～ 放射線の影響について ～

放射線検査は様々な病気や怪我の状態を詳しく知ることが出来るため、正確な診断、そして適切な治療のためにとっても必要な検査です。放射線の影響が心配という理由で検査を受けなかったために、病気や怪我の状態がわからず、症状が改善しない、悪化したなどということは、最も避けなければなりません。医療被ばくによる影響よりも、検査を行うことで得られる利益が十分に大きいと考え、放射線検査を行います。

※放射線が体に及ぼす影響について

受けた放射線の量が 100 ミシーベルト 未満であれば、癌発生率への影響や遺伝的影響はないと言われています。

※放射線検査で用いる放射線の量について

通常の検査では 100 ミシーベルトを超過することはまずありません。

子供の場合、体格を考慮して大人よりも少ない放射線の量で撮影します。

当院では診断参考レベルに基づき、診断の質を保ちつつ放射線の量を低減するよう努めています。

放射線被ばくに関して分からないことがございましたら、下記までご連絡ください。

千葉みなとりハビリテーション病院

電話 043-245-1555